

計画の策定など

「第3次ふるさと向日市創生計画」を改訂しました

令和7年度からの5年間に達成すべき市の施策を掲げた「第3次ふるさと向日市創生計画」を改訂しました。本計画は、今後、本市が進むべき方向性を示したもので、急激に変化する時代や環境の変化にシなやかに対応していくため、計画期間内においても毎年見直しを行っています。計画の推進により、全ての市民の皆さまが向日市を「ふるさと」と思っただけのまちづくりを進めてまいります。

☎企画広報課 ☎874-1398

「第3次向日市人権教育・啓発推進計画」を策定しました

近年の社会情勢や市民の意識の変化などを踏まえ、新たな人権課題に対応するため、「第3次向日市人権教育・啓発推進計画」を策定しました。

本計画は「一人ひとりがかけがえのない存在として互いに思いやり、全ての人の人権が尊重される、差別のない社会の実現」を目指し、人権教育・啓発に関する具体的な施策を掲げています。今後は本計画に基づき、複雑化・深刻化する人権課題への取り組みをより一層推進してまいります。

「第3次向日市男女共同参画プラン」を改訂しました

市では、国の「第6次男女共同参画基本計画」の策定を受けて、このほど「第3次向日市男女共同参画プラン」を改訂しました。

本計画は「すべての市民一人ひとりの人権が尊重され、家庭、学校、職場、地域などあらゆる場において、男女が支え合い、お互いの存在を高め合い、多様な生き方を認め合って、誰もがいきいきと暮らすことができる向日市」の実現を目指して、総合的かつ計画的に男女共同参画社会を推進するための基本方針を定めています。今後5年間、改訂した本プランに基づき、さまざまな施策を推進してまいります。

☎広聴協働課 ☎874-1409

□いずれも□

計画は、市ホームページや情報公開コーナー（市役所本館2階）、各地区公民館・コミセンでご覧いただけます。

令和8年経済センサス-活動調査の実施

☎企画広報課 ☎874-1398

令和8年6月1日を期日として、経済センサス-活動調査が実施されます。

調査の対象となる事業所や企業の皆さまには、調査へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

📺 回答はインターネットがおすすめです。



▲経済センサス-活動調査ホームページ

■調査のスケジュール(目安)

- 存続事業所への調査書類の配布(4~5月)
国が存続事業所の皆さまに、調査書類を郵送しますので、期日までにインターネットで回答をお願いします。
- 調査区域、事業所活動状態の確認(5月中旬)
調査員が担当区域を巡回し、事業所の活動状態を確認します。外観から確認できない場合には直接、事業所の方へお声掛けする場合があります。
- 新設事業所への調査書類の配布(5月下旬)
担当区域の確認後、新たに把握した事業所の皆さまには、調査員が調査書類を配布しますので、6月8日(月)までに回答をお願いします。

■回答状況の確認

調査票の提出が確認できなかった場合は、調査員が確認のため訪問しますので、ご理解・ご協力をお願いします。

物価高騰対策ギフト券5,000円配布します



物価高騰の影響が長期化する中、市民の皆さまの生活や暮らしを支援するため、国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用し、1人あたり5,000円分のギフト券を市民の皆さまに配布します。

- 対象/基準日時点(令和8年4月10日現在)で、向日市の住民基本台帳に記録されている方
- 金額/1人あたり5,000円分(1,000円券×5枚)
※4人家族の場合、2万円分(1,000円券×20枚)
- ギフト券の名称/JCBギフトカード(紙タイプの商品券)
- 配布方法/世帯ごとにまとめて、世帯全員分のギフト券を対面での受け取りが必要となる「ゆうパック」で発送します。申請手続きは不要です。
- 配布時期/5月下旬以降、順次発送開始予定です。
※全世帯の配布が完了するまで、約2か月程度かかる見込みです。
- 使用期限/使用期限はありませんが、物価高騰対策のためにお配りしていますので、令和8年12月末までを目途にご使用ください。
- 使用可能店舗/全国100万店以上のJCB加盟店舗で使用できます。
ギフト券配布時に、向日市内で使用可能な店舗を掲載した一覧も同封しますのでご確認ください。
- 使用上の注意/ギフト券はお釣りが出ませんので、券面金額以上のお支払い時にご利用ください。
ギフト券の盗難・紛失・汚損・破損などに対し、市はその責任を一切負いませんので、ご了承ください。

詐欺にご注意ください

- ギフト券の配布に関して、市から電話をかけて銀行のATM操作をお願いしたり、口座番号を聞き取ることは絶対にありません。
- 不審な電話などがあった場合には、コールセンターや最寄りの警察署にご相談ください。

☎向日市物価高騰対策ギフト券配布事業コールセンター ☎06-6131-5789

※午前9時~午後5時(土・日曜日、祝日を除く)

「障がいのある人もない人もいきいきと共に暮らせるぬくもりのあるまち」を目指して 広域専門・身体障害者・知的障害者相談員にご相談ください

本市では、平成29年3月に「第3次向日市障がい者計画」を策定し、すべての人がお互いを尊重して支え合う共生社会の実現を目指し、障がいの理解を深めるための啓発や差別解消の取り組みをはじめ、さまざまな施策を推進しています。

京都府でも「京都府障がいのある人もない人も共に安心していきいきと暮らしやすい社会づくり条例」を制定し、社会的障壁(バリア)をなくしていくための取り組みを進めています。

この条例では、障がいのある方に対する不利益な取り扱いや合理的な配慮に欠ける事案などについて、解決に向けた相談や助言、あっせんの仕組みが構築されており広域専門相談員と障害者相談員が相談に応じています。

■広域専門相談員(京都府障害者支援課)

- 受付時間/午前8時30分~午後5時15分(土・日曜日、祝日を除く)
☎414-4609(相談専用)
☎414-4597(京都府障害者支援課兼用)
✉kyousei-soudan@pref.kyoto.lg.jp

■障害者相談員

相談員名	相談種別	連絡先
井手 晋一	視覚	☎080-6146-4592
大治 勝代	肢体	☎922-2573
重本 信子	肢体	☎922-2369
柴田 糸み子	肢体	☎934-3277
森川 赫子	肢体	☎934-6026
山本 啓子	肢体	☎932-9545
太田 ヒサ	聴覚	FAX 933-4295
小森 信男	聴覚	FAX 921-1590
庵原 由起子	知的	☎935-1292

(敬称略)

☎障がい者支援課 ☎874-2574

文化資料館ボランティアの募集



◀文化資料館
ボランティアガイドの会

古代衣裳製作ボランティアの募集

古代衣裳を通じて、さまざまな方に古代の都・長岡京の歴史や文化に触れていただきたいと活動しています。

古代衣裳着用体験などのイベントや、着付け・ヘアメイクに関心のある方、一緒に知識を深めていきましょう。

詳しくは、文化資料館にお問い合わせください。



◀古代衣裳製作
ボランティア



文化資料館ボランティアガイドの会は、常設展示ガイドを中心に館外の史跡ガイドや小学生の校外学習のお手伝い、文化資料館の催しの補助・協力を通じてさまざまな方と交流を楽しんでいます。まちの歴史や文化遺産について一緒に伝えてみませんか。

■ボランティアガイド養成講座

ボランティアガイドの活動に興味がある方を対象に向日市の歴史について学ぶボランティアガイド養成講座を開催します。

●日時／5月21日(木)、30日(土)午前10時30分～正午

●場所／文化資料館

●対象／両日参加できる方

●申込み／5月1日(金)から、直接または電話で文化資料館(☎931-1182)へ。定員(10人)になり次第締め切り。



5月31日～6月6日は禁煙週間

■喫煙による健康への影響

喫煙はがんをはじめ、脳卒中や虚血性心疾患などの循環器疾患、慢性閉塞性肺疾患(COPD)や結核などの呼吸器疾患、2型糖尿病、歯周病など、多くの病気と関係しており、予防できる最大の死亡原因であることがわかっています。

■受動喫煙のない社会を

妊娠中に喫煙することや、周りの人が喫煙している煙にさらされる受動喫煙によって低出生体重児、胎児発育遅延など悪影響を及ぼします。

禁煙は自分の体だけでなく、周囲の人たちの体も守ります。禁煙で受動喫煙のない社会を目指しましょう。

☎健康推進課 ☎874-2697

かぐやの灯(上植野浄水場配水塔)を イエローグリーンにライトアップ

禁煙週間にあわせて、受動喫煙防止のシンボルカラーであるイエローグリーンにライトアップします。

●日時／5月31日(日)～6月6日(土)午後7時～9時



市議会の開催予定

☎議会事務局 ☎874-3540

5月25日(月)議会運営委員会／第1委員会室

29日(金)本会議(提案説明)／議場

6月 8日(月)議会運営委員会／第1委員会室

11日(木)本会議(一般質問)／議場

12日(金)本会議(一般質問)／議場

15日(月)本会議(予備日)／議場

16日(火)厚生常任委員会／第1委員会室

17日(水)建設環境常任委員会／第1委員会室

18日(木)総務文教常任委員会／第1委員会室

23日(火)議会運営委員会／第1委員会室

24日(水)本会議(委員長報告・討論・採決)／議場

時間は午前10時(予定)

YouTubeのサイトを利用して、インターネット上で本会議や常任委員会・特別委員会の様子をライブ配信や録画配信でご覧いただけます(特別委員会はライブ配信のみ行います)。

本会議の議案の内容は、本会議初日に市ホームページで公表します。また、一般質問の事項は、公共施設などで事前に公表します。

※第1委員会室は議会棟1階です。

※市議会の予定は変更になる場合があります。最新の予定は、市ホームページでご確認ください。



▲向日市議会
公式YouTube
チャンネル

資源物の回収にご協力を

☎衛生環境課 ☎874-2189

■充電式小型家電・充電式電池の終日回収

ご家庭で不要になった充電式小型家電や充電式電池を、開庁時は衛生環境課(市役所本館1階正面入口横)、閉庁時は休日夜間窓口(市役所本館1階南側)で回収しています。

燃やすごみや資源物として出してしまうと、収集車やごみ処理施設で火災の恐れがありますので、決して出さないでください。

製造メーカー、販売店、一般社団法人JBRCで回収している場合があります。

●排出方法／電池切れまで放電し、端子部分に絶縁処理(金属の端子部分に絶縁テープを貼付)して、衛生環境課へ。



▲絶縁処理の例

資源物回収拠点が使いやすくなりました

■古紙等回収拠点(上植野浄水場東側)

空き缶、ペットボトル、紙パックを回収品目に追加しました。

●回収資源／古紙類、古着、空き缶、ペットボトル、紙パック

●時間／午前8時30分～午後6時30分

■資源物回収ステーション(市役所北側)

古紙の回収時間を午後9時までに延長しました。

●回収資源／空き缶、空き瓶、ペットボトル、廃食油、紙パック、古紙類

●時間／終日(古紙類のみ午前7時～午後9時)



5月14日～20日はギャンブル等依存症問題啓発週間

依存症とは、特定の物や行為に対して、やめたくてもやめられず、日常生活に支障が生じている状態のことで、性格や意思の問題ではなく、誰もがふとしたことから陥る可能性がある脳の病気です。

依存症は適切なサポートで回復できます。本人や家族だけで抱え込まず、早めに専門機関に相談しましょう。

■ギャンブルとは

競馬、パチンコ、オンラインゲームなどの競技やゲームなどに対して金銭をかける行為です。

■ギャンブル依存症とは

ギャンブル行為を続けることで、特定の行動をコントロールする脳の機能が弱くなり、借金を重ねたり、嘘をついて人間関係を破綻させるなど、人生に大きな損害が生じているにも関わらず、「ギャンブルをやめられない、続けたい」という欲求が抑えられない状態です。

■ギャンブル以外の依存症

●物への依存／アルコール、違法薬物など
●行為への依存／インターネット、買い物、ゲームなど



◀厚生労働省ホームページ
「回復を応援し、受け入れる社会へ」

依存症全般に関する相談先

乙訓保健所 ☎933-1151

京都府精神保健福祉総合センター ☎645-5155



☎健康推進課 ☎874-2697

市長 コラム

Column



大型連休を迎えて

4月の終わりにから5月初めにかけの連休は、一般に「ゴールデンウィーク」と呼ばれています。この言葉は、昭和の時代に、多くの人が休みを利用して映画館に足を運んだことをきっかけに生まれたものだそうです。私は大学卒業後、14年余り大学病院に勤務しておりましたので、市の職員と同様、仕事は暦どおりで、いわゆる大型連休やお盆休みをゆっくり過ごす機会はあまりありませんでした。そのため、この時期になると、うらやましく感じていたことを思い出します。

もっとも、多くの方が休まれる時期には、観光地などはにぎわい、料金も高くなりがちです。そう考えますと、できることなら別の時期に少しゆっくり休める方が、かえって良いのかもしれません。

さて、連休

明けは、新年度が始まって約1か月

となる頃です。進学や就職、異動などで環境が変わった方ほど、それまでの緊張がふっと緩み、疲れが表に出やすい時期でもあります。

そのようなときは、「気合いで乗り切る」ことだけに頼るのではなく、まずは生活の基本を整えることが大切です。夜更かしを控え、朝の光を浴び、軽く体を動かす。そうした小さな積み重ねが、乱れた生活のリズムを少しずつ整えてくれます。

また、つらさやしんどさを感じたときには、一人で抱え込まず、家族や友人など身近な方に言葉にしてみてください。思いを口にすることで、心が少し軽くなる場合があります。連休の余韻を大切にしながら、無理のない歩幅で、また日常へ。皆さまが健やかに5月を過ごされますことを心より願っております。

向日市長

安田純子



令和8年4月1日付け向日市人事異動(課長級以上)

多様な業務を経験することで職員それぞれの資質向上と組織活性化を図ることを基本とし、管理監督職に次代を担う意欲を持った若手職員を積極的に登用を行う適材適所の人事異動を行いました。

■部長級

- 総括監(兼)都市整備部長/山田栄次
- 危機管理監(兼)環境産業部長/福岡弘一朗
- ふるさと創生推進部長/野田真里
- 総務部長/林千香
- 議会事務局長/巖嶋敏之

■副部長級

- 市民サービス部福祉政策監(兼)副部長(兼)福祉事務所長(兼)子ども家庭センター所長/伊藤雅子
- 総務部副部長(兼)総務課長/村西政哉
- 都市整備部副部長(兼)公共建物整備課長/浅田泰生

■主席課長級

- 市民サービス部主席課長(兼)地域福祉課長/大野正美
- 市民サービス部主席課長(兼)健康推進課長/浦元大地
- 教育部主席課長(兼)生涯学習課長/小畑受一

■課長級

- ふるさと創生推進部文化推進課長(兼)市民会館長/安田純子
- 市民サービス部福祉政策監付担当課長/岩谷誠司
- 市民サービス部障がい者支援課長/依田裕治
- 市民サービス部老人福祉センター所長/西村和子
- 市民サービス部子育て支援課長/小島裕子
- 市民サービス部市民課長/藤野剛志
- 都市整備部まちづくり推進課長/天目明宏
- 都市整備部まちづくり推進課担当課長/藤森海松
- 教育部文教課長/江口智一
- 教育部文化資料館担当課長/横山由美子
- 教育部学校教育課担当課長(兼)総括指導主事 法橋秀明